

平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

1. 学校概要

学校名 東京都杉並区立西田小学校

種 別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

所在地 〒167-0051
東京都杉並区荻窪1-38-15

E-mail nishitashou@suginami-school.ed.jp

Website <http://www.suginami-school.ed.jp/nishitashou/>

児童生徒数 男子 337名 女子 279名 合計 616名
児童・生徒の年齢 6歳～12歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

西田小学校は、今年度 ESD の理念に基づき、問題の解決と探究活動を重視し、各教科や領域と関連させながら、自ら課題を見付け、解決する能力の育成を目指した。ESD の6つの視点と単元の学習内容を照らし合わせ、身に付けたい力を明確にした。今後もユネスコスクールとしての実践を重ね、ESD の考え方を踏まえた指導の充実を図っていく。

第1学年	ふゆとなかよし	風を利用する遊び、雪や氷、冬の日ざしを利用した遊びを楽しんだ。風の力を利用したよりよい車を考える中で、友だちから得た情報をもとに自分の車を改善することに結び付け、コミュニケーション能力を高めることとした。
第2学年	わたしの町はっけん	自分たちが住む町を探検し、様々な場所やもの、人に出会いながら、町への親しみと愛着を深めた。自分たちの住む町の文化や人のつながりについて学ぶことで、人と進んで関わる姿勢や文化を大切にする心情を育てることができた。
第3学年	保育園の友だちと遊ぼう	保育園児と遊ぶ計画を立て、友だち同士で助言し合いながら園児の立場に立った遊びの内容を考えた。また、身近な材料を工夫して、安全に配慮したおもちゃを計画的に作った。保育園児と進んで関わることで、集団や社会における自分の発言や行動に責任をもち、物事に主体的に参加できる態度を育てていく。
第4学年	未来の地球を守ろう	資源や環境の大切さについて、活動や体験を通して学び合い、理解を深めることができた。資源や環境には限りがあり、将来の世代のために有効に活用していくことが求められていることがわかった。環境問題と自分たちの生活とのつながりに関心をもち、未来のために、限りがある自然を大切にしようとした。
第5学年	すいせんします	身近なことから話題を決め、目的や意図に応じて本の内容が明確に伝わるようにスピーチの構成を工夫しながら、場や相手に応じた適切な言葉遣いで説得力のあるスピーチをした。「杉並今昔物語」で杉並のよさを自分なりに明確にして発表することができた。互いの考えを交流し、共感し合うことができた。
第6学年	西田から発信！～西田元気アッププロジェクト2015～	未来をよりよいものにするために、実際に自分ができることを考え、実践した。(あいさつ運動・古着集め・古本集め→植林活動・清掃活動) 学校・地域が元気になることを考え実行する活動を通して、国際社会に生きる平和で民主的な社会の形成者としての資質の基礎を養う

「持続可能」ということを念頭において ESD カレンダーの作成することで、各教科・領域に加えて、キャリア教育、情報教育とも関連付けて、切れ目のない年間指導計画を整理・作成していった。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）